

下水道受益者負担金

平成 22 年度に負担していただく地域をお知らせします

■受益者負担金制度とは

公共下水道の建設には多額の資金が必要です。大部分は国と市が公費で負担しますが、公共下水道が整備されることによって直接利用できる区域の皆さんにも、一部を負担していただく制度です。下水道の早期普及のため、ご協力をお願いします。

■受益者負担金を負担していただく区域

- ①万田字平原の一部区域
- ②一部字五郎丸の一部地域
- ③国道 389 号線の一部蔵満外磯、大久保、牛水西北原の一部地域

※ 22 年度に負担金の対象地域となる土地の所有者には、地籍などを記入した「下水道受益者申請書」をお送りしていますので、必要事項を記入のうえ申告してください。

■申告期限 5 月 12 日（水）

〔問〕下水道課 ☎ 64-2700



荒尾市文化振興基金活用事業を募集します

本市の個性的な地域文化の創造やまちづくりに生かす文化活動を支援するため、予算の範囲内で、豊かで活力に満ちた暮らしの実現を目指した文化振興に寄与する事業を募集します。

●助成対象事業

平成 22 年度に自ら企画して実施する次の表の事業で、広く市民に公開・公表するものです。なお、当該年度に申請できる事業は、1 団体につき 1 事業です。

●助成対象者

①市内に住所または活動の本拠を有する団体

②助成対象事業を完了できる見込みがある団体

●助成金の額

当該事業に要する経費の 3 分の 2 とし、限度額を 50 万円とします。

※入場料、補助金、その他（広告料など）収入は、事業に要する経費から差し引きます。

※食糧費、メンバーの旅費・賃金などは原則対象外とします。

●助成金の交付

事業完了時に交付します。なお、事業の性格上適当と認める場合は、概算払い（前払い）をすることがあります。

●募集期間 4 月 15 日（木）～ 30 日（金）

〔申・問〕政策企画課 ☎ 63・1274

平成 21 年度 荒尾市文化振興基金活用事業紹介

海達公子「児童文学の栞」作成事業

- 団体 一般社団法人 海達公子顕彰会
- 事業目的 荒尾が誇る少女詩人「海達公子」の作品を多くの人に知ってもらうことで青少年の感性の涵養と観光客の増加など、地域の活性化を目的としています。
- 総事業費 775,000 円 ●助成金交付決定額 500,000 円
- 作成部数 5,000 部



◀ 児童文学の栞



「市長と "まちづくり談義"」

一小校区で
開催します

「元氣な荒尾・力強い荒尾」を目指して、市長が地域へ出向いて皆さんと身近に語り合い、市政に対する意見や提言をお聴きし、懇談したいと考えています。ご来場をお待ちしています。

●日時 4月22日(木)、午後7時～

●場所 働く女性の家(エポック・荒尾)

【問】秘書広報課 ☎63・1620

くらしの情報

行政協力員を委嘱しました

平成22年4月1日付けで、新たに次の人を行政協力員として委嘱しました。(敬称略)

【境崎中】

吉川 一幸 ☎62・4029

【辻町】

前田 憲作 ☎64・0015

【大和2】

民長 美津枝 ☎68・0632

前任者には長い間ご協力いただき、ありがとうございます。

【問】総務課 ☎63・1209

29日(木・祝)は燃えるごみの収集があります

29日(木)「昭和の日」と、

3日(月)「憲法記念日」と連続して収集がなくなりま

すので、29日(木)は『燃えるごみの収集』を行います。

午前8時30分までに収集路

線に出してください。

ごみ・リサイクル年間カレンダーをご確認ください。

▽実施地域：通常月曜・木曜収集する区域

※一小、二小、有明小、平井小、緑ヶ丘小(旧四小校区)、緑ヶ丘小(旧緑ヶ丘小)校区【大東区、新大和区、向陽台区を除きます】

【問】環境保全課 ☎63・1370、リレーセンター東

宮内 ☎62・0647

有明フェリーの運航ダイヤを改正しました

高速道路料金割引の影響を受け、運航体制の効率化や事務事業の見直しなど、

あらゆる面で経費削減と合理化に努めています。4月1日からは更に運航ダイヤを改正しました。これからも安全、便利で快適な運航を確保します。詳しくはお問い合わせください。

【問】有明海自動車航送船組合 ☎0957・78・2105

市教育事務管理・執行の点検と評価を実施、報告書を公表(20年度分)

本市の教育に関する事務の管理と執行の状況(20年度分)について、教育委員会では、点検と評価を行い、報告書(本編68ページ・資料編37ページ)を作成し、議会に提出しました。

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」で、報告書を作成し市議会に提出するとともに公表しなければならぬと定められています。

この報告書を市民の皆さんにご覧いただくために、次の施設に常置していますのでご利用ください。

○市立図書館・中央公民館 ○文化センター ○万田炭鉱館

○メディア交流館 ○みどり蒼生館 ○小岱工芸館 ○観光

物産館 ○宮崎兄弟の生家 ○教育委員会事務局(東棟2階)

○市役所総合案内(1階)

【問】教育振興課 ☎63・1659

お詫びと訂正

4月1日号の広報で、次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正します。

●7ページ 末尾行から11行 目文中 入学式の日付

誤 4月8日(木)

正 4月9日(金)

●23ページ 別表1 接種期間の第4期

誤 平成4年4月2日

正 平成3年4月1日生まれ

正 平成4年4月2日

誤 平成5年4月1日生まれ

●最終ページ 4月のカレンダー

・13日(火)

誤 旧四小リサイクル(実施なし)

正 三小リサイクル

・20日(火)

誤 三小リサイクル(実施なし)

正 旧四小リサイクル

・21日(水)

誤 桜山小リサイクル(実施なし)

正 桜山小リサイクルは28日

(水)に実施します